

Children in Focus

第2巻第1号



Lions Clubs International

本号の内容:

- 奉仕に光を - グローバル奉仕実施キャンペーン
- ライオンズ児童ファースト - クラブのための**新たな**プログラム!!!
- Facebookファンページ
- ライオンズ児童奉仕シンポジウム・プログラム資金援助に関する最新情報
- 奉仕活動スポットライト: 子どもたちに支援と希望を与えるライオンズ



奉仕に光を? グローバル奉仕実施キャンペーン

2010~2011年度シド・スクラッグス国際会長のテーマは「希望の光」であり、その焦点は奉仕にあります。道に迷った人々や手助けを求める人々に希望の光を投げかける灯台のように、ライオンズは奉仕を通して世の中を照らしているのです。

今回のグローバル奉仕実施キャンペーン、「食料支援をしよう」(12月/1月)に参加してはいかがでしょうか。

事業案、企画ガイド、プレスリリース見本など、グローバル奉仕実施キャンペーンのさまざまな資料が用意されています。

「ライオンズこそ、より良い明日をもたらしてくれる人たちだと人々が頼りにしていることを、私はライオンズに気付いてほしいのです。ライオンズは希望の光なのです。」

シド L. スクラッグスIII世



「食料支援をしよう」キャンペーンの事業案としては、例えば以下が挙げられます。

- 地域の他の奉仕組織と協力し、毎週交代で恵まれない家庭に食事を提供する。
- 食料を袋/箱に詰めて恵まれない家庭に配達する。
- 保育施設の職員が健康的なおやつとして子どもたちに出せるよう、季節の果物を提供する。
- ボランティアとして保護施設や孤児院で食事を提供する。
- 地域農園として使える土地を探し、地域住民が食料自給のために野菜を植え、育て、収穫できるように道具や資材を確保する。



ライオンズ児童ファースト - クラブのための新たなプログラム!!!

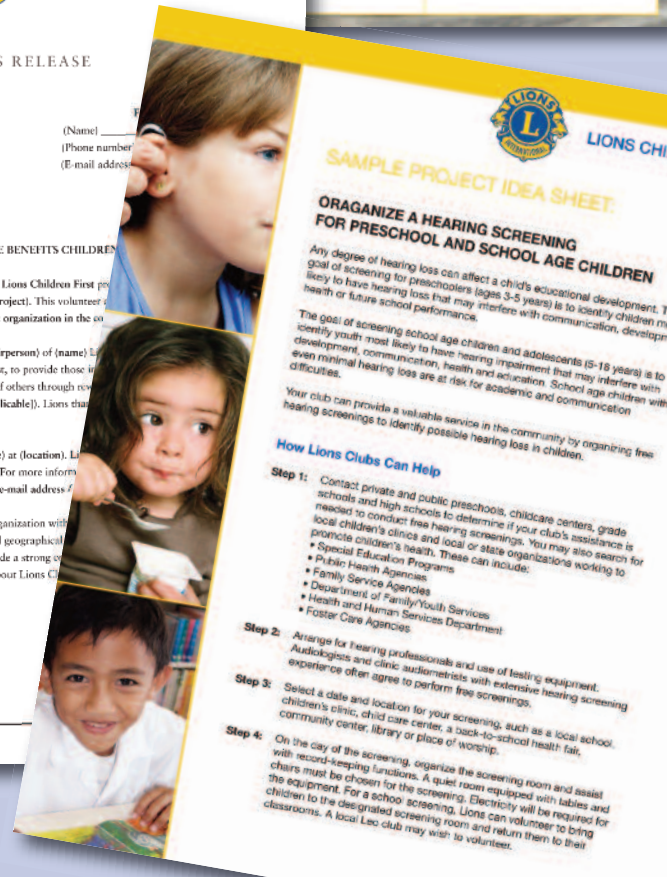
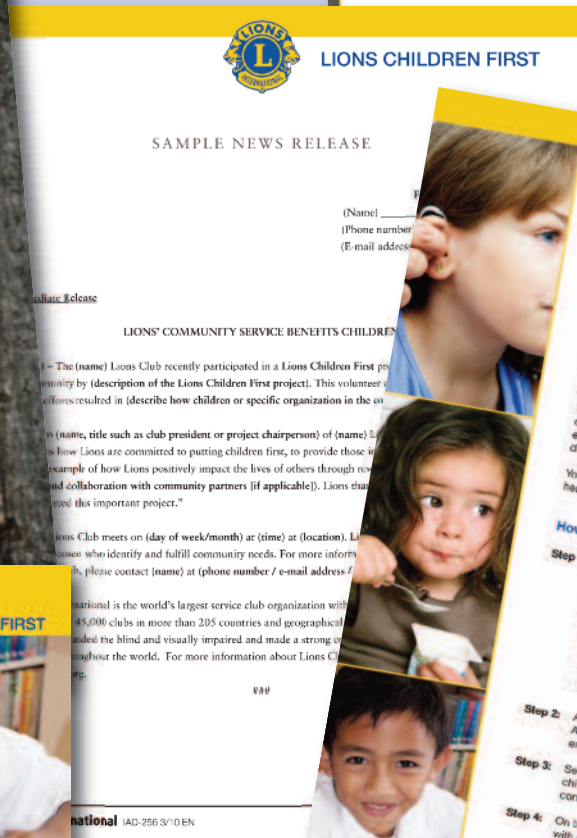
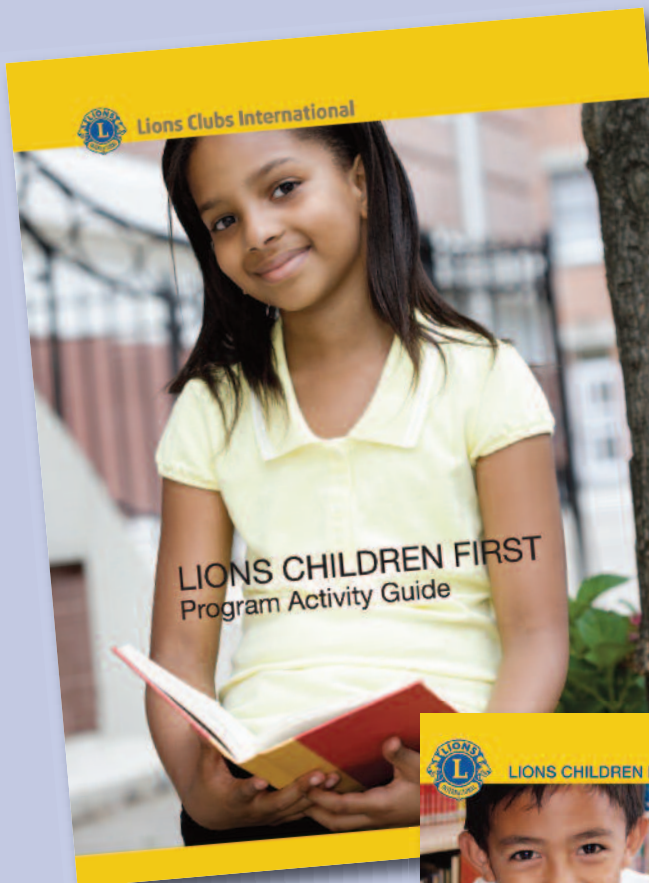
ライオンズ児童ファースト・プログラムでは、児童と青少年の生活改善につながる効果的な参加型奉仕事業を企画できるよう、クラブに資料と情報を提供します。例えば、以下のような資料です。

クラブ用アクティビティガイド
プログラムのパンフレット
地域ポスター
感謝状
サンプル・ニュースリリース
25の事業案リスト

…そして4枚の事業案シート：

- 空腹を和らげるフードドライブを企画
- 児童の衣類収集活動を企画
- 里子のスーツケースを収集
- 就学前・学齢児童の聴力検査を企画

資料はライオンズクラブ国際協会に注文するか、ウェブサイトからダウンロードしてください。





ライオンズ児童ファーストFacebookファンページ登場

国際協会が誇るライオンズ児童ファーストFacebookページが新たに開設されます！ファンになって、恵まれない児童や青少年に支援と希望を与えている仲間たちと交流を深めてください。このページを定期的に訪問すれば、最新情報、話題、その他を確認できます。詳細はこちらまでお問い合わせください。

「平和が生み出す力」作文コンテスト

ライオンズクラブのために、新しく刺激的なコンテストが行われることになりました！視覚障害児のスポンサーになり、「平和が生み出す力」作文コンテストに参加させましょう。このコンテストでは、2010年11月15日の時点で11、12、13歳の生徒が「平和が生み出す力」というテーマで500字以内の作文を英語で書きます。コンテストの詳細な公式規定をご確認ください。

ライオンズ児童奉仕シンポジウム・プログラム資金援助に関する最新情報

すべての地区と複合地区へのお知らせです!!!ライオンズクラブ国際協会では、ライオンズ児童奉仕シンポジウムの開催経費を軽減できるように、各会則地域に毎年度シンポジウム2回までの資金援助を提供します。2010年7月1日以降、地区と複合地区のみを対象に、このプログラムを通して1回のシンポジウムにつき上限US\$2,000の資金援助が行われます。詳細はシンポジウム申請書および監査規定で確認するか、こちらまでお問い合わせください。

シンポジウムは、恵まれない子どもたちへの支援に携わる政府機関、保健機関、教育者などとライオンズが協力関係を築く上で効果的な手段です。必要とされている奉仕の種類とさまざまな取り組み方を見極めるため、早速企画に着手しましょう。新しいライオンズ事業を実施し、または現在行われている地域プログラムに支援を提供してください。



皆さんが取り組んでいる「ライオンズ児童ファースト」参加型奉仕事業について教えてください。



奉仕活動スポットライト: 子どもたちに支援と希望を与えるライオンズ

世界中のライオンズクラブはライオンズ児童ファースト・プログラムを通して、健康や教育の面で逆境に置かれた児童と青少年の生活を改善しています。以下にいくつかの例をご紹介します。



2008年6月に結成されたアラカジュ・ノヴァ・ジェラシオン(「新世代」)ライオンズクラブ(LA-3、ブラジル)は、恵まれない子どもたちのためにレクリエーション活動を実施しています。「小さな作業を分担すればどんな仕事も難しくない」と信じる29人のクラブ会員は、全員がこの活動に参加しています。この奉仕活動を始めてから、クラブは500人余りの児童にお菓子、おもちゃ、楽しいゲームや活動を通じた交流の機会を与えてきました。そのため、子どもたちは地域の人々が彼らの幸福を気にかけていることを知っています。会員たちは、15~17歳の私立学校の生徒にこの贈り物に参加する機会を与えています。ティーンエイジャーが児童におもちゃを与え、ライオンズの奉仕の喜びを直接体験しているのです。



バンガシティ・スマイル・ライオンズクラブ(321-D、インド)は、103人の学童に文房具を提供しました。クラブでは、公立小学校に通う児童への支援に大きな喜びを感じています。



ポチェフストルーム・ライオンズクラブ(410-B、南アフリカ)の会員たちは、心の傷を負った児童に対する「愛の箱」というケア・パッケージの提供に取り組んでいます。2010年8月には、50人の子どもたちが石鹸、洗面用タオル、歯ブラシ、歯磨き粉、ぬいぐるみ、塗り絵本とクレヨン、簡易食品、衣類、その他の入った「愛の箱」を贈られました。クラブでは4年間ずっとこの方法で児童に奉仕しており、企業スポンサーの支援を受けることで事業の継続を可能にしています。